

「国際画像機器展 2019」に出展しました

～ISP 独自技術を用いた AI ソリューション～

12 月 4 日(水)～12 月 6 日(金)にパシフィコ横浜で開催された「国際画像機器展 2019」にて、企業出展、講演を行いました。たくさんのご来場、誠にありがとうございました。

当日は、以下のプロダクトを展示にてご紹介いたしました。

- ・ 製造業向け外観検査ソフトウェア『gLupe』
- ・ コンクリートのひび割れ検出エンジン『ひびここ』
- ・ ロボティクス AI モジュール



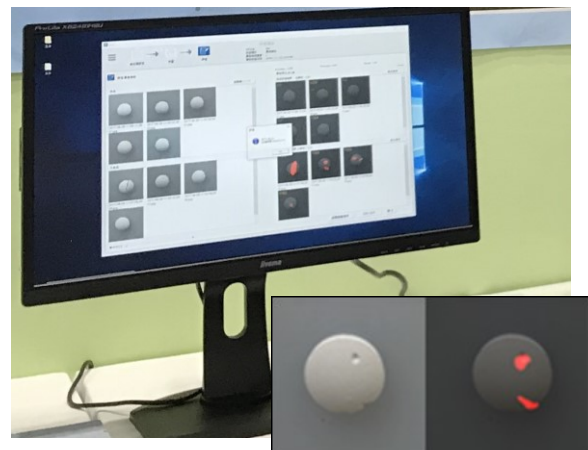
出展ブースの様子です。

当日はたくさんの方にお立ち寄りいただきました！

● デモ 製造業向け外観検査ソフトウェア **gLuPe**

「gLuPe(ジールーペ)」は、Deep Learning により不良品、異常・異物を検出するソフトウェアです。少量の良品データのみで学習が可能のため、不良品があまり出ない場合や不良品のバリエーションが多い場合に活用いただけます。

ブースでは実際に学習・判別をするデモを行いました。右図はタブレットの不良品判別を行っている様子です。赤く示されているのが異常と判別された部分です。



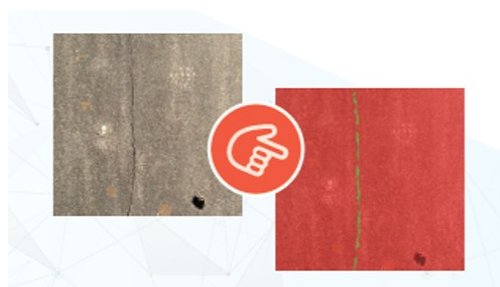
デモの様子です。

製造業向け外観検査ソフトウェア『gLuPe』の製品サイトはこちら <https://glupe.jp/>

● デモ コンクリートのひび割れ検出エンジン **ひびここ**

「ひびここ」は、画像からコンクリートのひび割れを自動で検出するエンジンです。各環境に合わせてカスタマイズすることができます。

ブースでは、リアルタイムにひびを検出するデモを行いました。



デモ展示の様子と、ひび検出の拡大図です。

● デモ ロボティクス AI モジュール

「ロボットに[蓄積データ=経験]による眼を与える」というテーマでの展示として、カメラで撮影した映像から人を検出し、その距離をリアルタイムで測定するデモを行いました。ロボットに搭載することで様々な場面に利用することができます。



Jetson nano を使用したシステムの全体像と本体の拡大図です。

このシステムについては「技ラボ」にて紹介しています。

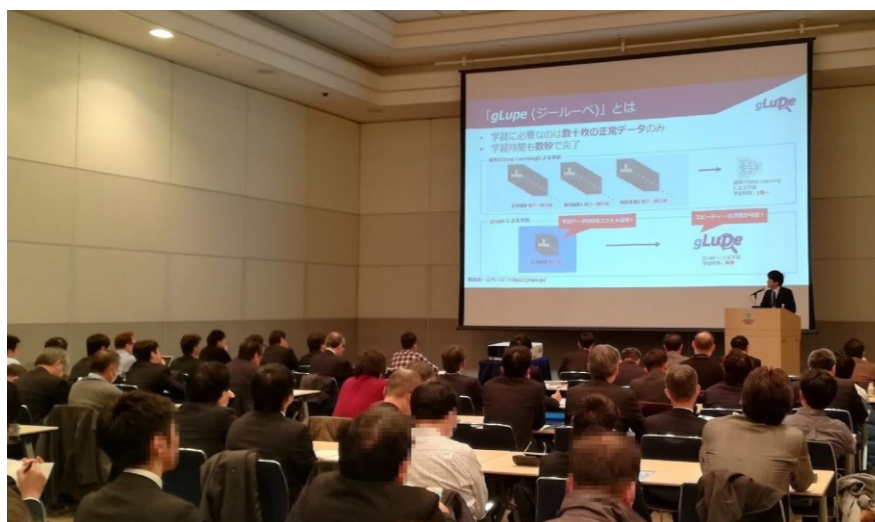
<http://wazalabo.com/jetson-nano-zed-camera-object-object-detection.html>

● 出展企業セミナー

AI 外観検査ソフトウェア gLupe 事例から分かる外観検査システム構築実践

展示会初日、出展企業セミナーとして「AI 外観検査ソフトウェア gLupe 事例から分かる外観検査システム構築実践」をテーマに講演を行いました。

大変多くの方々にお越しいただき、また、たくさんの反響をいただきました。



講演の様子です。

● 関連リンク

- ・ 国際画像機器展 公式サイト

<https://www.adcom-media.co.jp/ite/>

- ・ セミナースケジュール

「AI 外観検査ソフトウェア gLupe 事例から分かる外観検査システム構築実践」

<https://www.adcom-media.co.jp/seminar/2019AW/day1.html>

- ・ システム計画研究所 人工知能事業 プロダクト・サービス

<https://www.isp.co.jp/products/ai/>

■ 本件に関するお問い合わせ先

展示物、出展内容に関するお問い合わせは、以下より受け付けております。

担当：井上 忠治

Tel : 03-4589-0232

Mail : ai-contact@isp.co.jp